

# 安全保障戦略研究

第6巻 第1号 2025年12月

グアantanamo米海軍基地固定化の要因

—— キューバの「特殊性」とは何か ——

大澤 傑

陸上自衛隊の「編成定数」の形成過程

—— その防衛力整備上の意義 ——

日田 大輔

1980年代におけるアメリカ軍のLIC研究

—— 陸軍と空軍のLIC協同研究を中心に ——

新福 祐一

「良い」譲歩のための理論的検討

—— 危機における譲歩の問題点と「評判を棄損しない譲歩」 ——

本山 功

軍事的視点から見た台湾有事の蓋然性

—— ウォーゲームと攻勢・防勢理論による検証 ——

切通 亮

バルト諸国の対ソ連武力闘争

—— 「森の同胞」による抵抗の記憶 ——

松尾 康司

米国の対テロ戦略に関する一考察

—— 標的殺害に係る分析を中心に ——

足達 好正

中国人民解放軍の日本に対する認識

—— 戦略三文書発表前後の分析を中心に ——

佐々木 智則

中国人民解放軍が想定する認知域作戦の特徴

—— 欧米諸国の研究と軍機関紙『解放軍報』等の論考を比較して ——

長沼 加寿巳

【研究ノート】海上自衛隊における「海上交通の保護」概念の形成

—— 1950年代における海上防衛構想をめぐる議論 ——

赤松 真次